

1 学校運営の年度目標

**【学力の向上】**

○国語科・算数科を中心とした言語活動の充実を図り、指導方法の工夫・改善を行うとともに、児童の言語力や思考力・判断力・表現力の育成を図る。無答をなくし、全国学力・学習状況調査の国語科問題Bの全ての設問に対して全国平均を上回るようにする。

○児童の読書環境の充実に向け、学校図書館の活性化を図る。家庭読書を啓発したり、図書館ボランティアを活用したりすることにより、読書好きの児童を増やすため、事前に「読書好き」「読書量」等の調査を実施し、その割合を確実に増やす。

○授業研究会を計画的に実施し、授業力を高め、日頃の教育実践に活用できるようにする。

○これまでに培ってきた言語力をベースに、伝え合い、自ら情報発信する力を養うことでグローバルな人材育成をめざす。

**【道徳心・社会性の育成】**

○児童相互の人間形成をつくるため、児童の状況に応じた多様な支援に取り組む。児童一人一人が場に応じた挨拶ができるようにする。実態調査を適宜実施し、評価を明確にする。

○不登校児童など配慮を要する児童に対する研修に校内外で参加し、組織立てた取り組みを計画的に実施していく。

○仲間づくりの場を大切にし、学級活動や児童集会活動（縦割り活動を含む）等を充実させる。

そのため、児童の意識調査を適宜実施する。

○対象者が増える特別支援教育を充実させ、「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を保護者と共に作成していく。個別の指導計画に基づいた指導を充実させ、生活の自立に対して保護者と共に評価できるようにする。

**【健康・体力の保持増進】**

○児童数の増加、狭い運動場にも対応できる体育科授業と体育的な行事を通して、体力調査で全国平均を下回る種目について、全学年で向上させる。

○けがの予防に努め、前年度の実績を元にけが発生率を抑える。

○健康に関する取り組みや指導を通して、基本的な生活習慣を確立し、「早寝、早起き、朝ごはん」等の実践力を高める。

**【本校の特色と課題の克服】**

○保護者や地域住民をはじめとする学校関係者の協力を得ながら、伝統あるマーチングをより本校らしい特色あるものに創作する。

○併設する幼稚園と連携を密にし、幼児教育の研修を深め、小学校教育に生かす。

○学校の校内の美化を計画的に推進し、保護者や地域住民より、美しい学校と称賛されるようにする。

大阪市立堀川小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	4：目標を上回って達成した	3：目標どおりに達成した
	2：取り組んだが目標を達成できなかった	1：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【視点 学力の向上】</p> <p>① 国語科・算数科で言語活動の充実を図り、指導方法の工夫・改善を行う。児童の意識調査等により意欲の向上を確認し、設問に対する無答率を下げる。また、全国学力・学習状況調査における問題Bに対する傾向と対策を練り、授業において指導を行う。</p> <p>② 児童の読書環境の充実に向け、学校図書館の活性化を図る。「家庭読書」を啓発し、読書好きの児童を増やす。（事前事後に児童の実態調査を実施する）</p> <p>③ 研究授業を計画的に実施し、授業実践を質的に量的に重ねる。算数科の指導法について研究し、授業力を高め具体的な手立てを探る。</p> <p>④ これまで培ってきた言語力をベースに伝え合い自ら情報発信する力を育てる。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【言語力と論理的思考力の育成】</p> <p>言語力育成のもととなる国語科はもとより算数科の指導においても教材の特性を生かし、焦点化された指導目的を達成できるような言語活動を充実させる。</p> <p style="text-align: right;">（マネジメント改革・グローバル改革）</p>	
<p>指標 しんだんテスト（国・算）のすべての設問において、正答率が大阪市の平均を上回るようにする。</p>	
<p>取組内容②【読書力の育成】</p> <p>「どくしょつうちょう」を活用し、児童の読む意欲を高めたり、学校だよりなどの配付物で家庭読書を啓発したりすることで、読書好きの児童を増やす。（カリキュラム改革）</p>	
<p>指標 各学年で目標冊数を決め、達成者数がその目標の80%を超えるようにする。</p>	
<p>取組内容③【授業研究の充実】</p> <p>全学年で定期的に授業研究を実施し、指導力の向上に取り組む。</p> <p style="text-align: right;">（マネジメント改革・カリキュラム改革・グローバル改革）</p>	
<p>指標 年間22回以上実施し、成果を問う。</p>	
<p>取組内容④【伝え合う力の育成】</p> <p>1. 簡単な英語を使ってコミュニケーションをしようとする子どもを育む。</p> <p>2. ICT機器を活用して、自分の考えをプレゼンテーションできるような子どもを育てる。</p> <p style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</p>	
<p>指標 1. 英語でのコミュニケーションが楽しい、どちらかといえば楽しいという子どもの割合を70%以上にする。（対象：3～6年生児童）</p> <p>2. ICT機器を使って自分の考えをプレゼンテーションできたという子どもを50%以上にする。（対象：ICT機器を設置した学年児童）</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立堀川小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	4：目標を上回って達成した	3：目標どおりに達成した
	2：取り組んだが目標を達成できなかった	1：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【視点 道徳心・社会性の育成】</b> ① 児童相互の人間形成を図るため、児童の状況に応じた多様な支援に取り組む。場に応じた挨拶ができる児童を増やす。（事前事後に児童の実態調査を実施する） ② 配慮を要する児童に対する校内外の研修に積極的に参加し、組織立てた取り組みを実践する。 ③ 特別支援教育を充実させ、生活の自立に対して、保護者と共に評価できるようにする。 ④ たてわり班活動を活発に行い、たてわり班長を中心にした活動の充実を図る。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【規範意識の育成】</b> 来校者や担任以外の教職員に対して場に応じたあいさつができるように指導する。 <div style="text-align: right;">（ガバナンス改革）</div>	
<b>指標</b> 学期に1回「あいさつ運動」を実施し、チェックカードを作り、児童相互で確認し合う。 学年末に全校児童の「できた」「よくできた」を80%以上にする。	
<b>取組内容②【人権教育の充実】</b> 配慮を要する児童に対する研修会を実施し、サポート体制を整える。 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</div>	
<b>指標</b> 研修会をもち、月1回サポート委員会を設定し、具体的な支援の手立てについて話し合う。	
<b>取組内容③【特別支援教育の充実】</b> 「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を作成し、教職員間で共通理解をする。保護者と共に「個別の指導計画」について評価し合う場を設ける。 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</div>	
<b>指標</b> 年2回教職員間で共通理解をする場をもち、学期に1回個別の懇談会をもつ。	
<b>取組内容④【仲間づくりの充実】</b> たてわり班長を中心として、たてわり班での異学年交流を深める。 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</div>	
<b>指標</b> 秋のオリエンテーリングで班のメンバーが「楽しかった」という感想を90%以上にする、かつたてわり班長による達成度を80%以上できた、よくできたにする。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立堀川小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	4：目標を上回って達成した	3：目標どおりに達成した
	2：取り組んだが目標を達成できなかった	1：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【視点 健康・体力の保持増進】</b> ① 児童が生涯にわたる健康の基礎となる運動習慣や食習慣などを確立する。狭い運動場にも対応できるよう、体育授業の工夫を行ったり、体育的な行事を工夫したりして、体力調査で全国平均を下回る種目について、全学年で向上させる。 ② けがの予防に努め、前年度の実績よりけが発生率を抑える。 ③ 健康に関する取り組みや指導を通して、基本的な生活習慣を確立し、「早寝、早起き、朝ごはん」の実践力を高める。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【体力向上】</b> 運動場の広さが十分でない中であっても、体力の向上に向けて、教職員研修をすすめ、体育学習や体育的行事の内容を工夫する。 （マネジメント改革・カリキュラム改革）	
<b>指標</b> 立ち幅跳びの記録を6月と1月の2回とり、1回目より2回目を向上させるとともに、個人の記録を前年度より向上させる。	
<b>取組内容②【安全教育】</b> けがマップの掲示やTV朝会・児童集会での啓発により、ルールを守り安全に生活しようとする意識を高め、運動場の広さが十分でない中であっても、けがの発生率が増えないようにする。	
<b>指標</b> けがが起きやすい場所を表すマップを掲示したり、TV朝会・児童集会で正しい遊び方や歩行の仕方を啓発したり、けがを防ぐ体操に取り組んだりし、けがによる病院受診率を昨年度より抑える。 （マネジメント改革・カリキュラム改革）	
<b>取組内容③【健康な生活習慣】</b> 健康週間の実施で、手洗い・うがい・歯みがきの習慣が身につくように指導する。 （マネジメント改革・カリキュラム改革）	
<b>指標</b> 学期1回の健康週間と夏休み・冬休みに、チェックカードを用いて振り返りを行い、1学期より3学期の結果を向上させる。夏休み・冬休みの結果は、前年度より向上させる。	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	

大阪市立堀川小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	4：目標を上回って達成した	3：目標どおりに達成した
	2：取り組んだが目標を達成できなかった	1：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【視点 本校の特色と課題の克服】</b> ① 本校が保護者や地域住民をはじめとする学校関係者の協力を得て、学校の特色と課題に取り組む。伝統あるマーチングをより特色あるものに創作する。 ② 幼小連携の取り組みに対して打ち合わせを行い、児童、幼児にとっても、指導者にとっても充実したものにする。 ③ 校内の美化を計画的に推進し、美しい学校をつくる。	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【地域連携の充実】</b> マーチングの取り組みについて、全職員・保護者・地域へ、練習等の進捗状況を発信し、共通理解を図りながらより良いものを目指す。 <div style="text-align: right;">（ガバナンス改革）</div>	
<b>指標</b> 「マーチングに取り組んで良かったと思う」の項目について、児童・保護者とも「そう思う」「どちらかといえばそう思う」が80%以上になるようにする。	
<b>取組内容②【幼小連携】</b> 事前事後の打ち合わせを行い、その内容を記録として残すとともに、互いの交流が深まるように交流内容を工夫する。 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</div>	
<b>指標</b> 年間計画に基づき、クラス単位の交流を工夫し、「小さな子に対して優しく接することができた。」という項目について、過半数の児童が「そう思う」と答えられるようにする。	
<b>取組内容③【環境整備】</b> 普段から、校内を美しくする意識を児童・教職員ともに高め、計画的に環境整備を行っていく。 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革・ガバナンス改革）</div>	
<b>指標</b> 環境委員会の児童による清掃点検を生かし、学校を美しくしようとする意識を育てる。また、清掃の行き届いている場所の発表を月1回行う。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

--

次年度への改善点

--